



デジタルタコグラフを使って、さまやってみよう！ Let's Go エコドライブ

その1.

音声ナビなしで「いつもの運転」をしてみましょう。

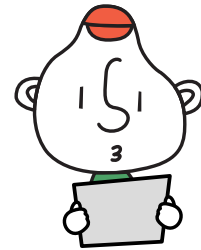
トラックにデジタコがついたら、まず音声ナビなしで、これまでの「自分の運転方法」で、1 運行走ってみましょう。



その2.

「いつもの運転方法」の評価を確認しましょう。

事業所に帰ってきたら、「運転評価表」を出力してもらい、これまでの「自分の運転方法」の評価を確認しましょう。



その3.

「いつもの運転方法」のよいところを確認しましょう。

評価の高い項目を見つけましょう。この項目については、これまでの「自分の運転方法」を続けてください。



その4

「低い評価」の運転原因を考えてみましょう。

評価の低い項目を見てみましょう。何が原因でしょう…？

たとえば、

◆「急発進や急減速の回数が多い」のでは？

➔ 信号待ちから急発進しても次の信号で追いつくことも多い。

◆「スピードを出しすぎ」ていませんか？

➔ 到着時間にそれほど差はできません。

◆「不要なアイドリング」をしていませんか？

➔ サービスエリアで休憩をするなどの工夫はできませんか。



その5.

「気をつけて運転する」項目を1つ決めましょう。

評価の低い項目で、気をつけて運転しようと思うことを1つ考えてください。

たとえば、

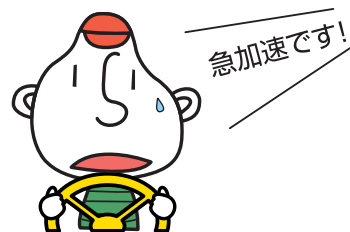
- ◆高速道路では左側の車線を走って、速度制限を守る。
- ◆混雑した道路では、ゆるやかな加速や減速をする。
- ◆早めにシフトチェンジをする。
- ◆休憩時には、アイドリングをしない。など



その6.

なるべく「音声ナビに従って」運転しましょう。

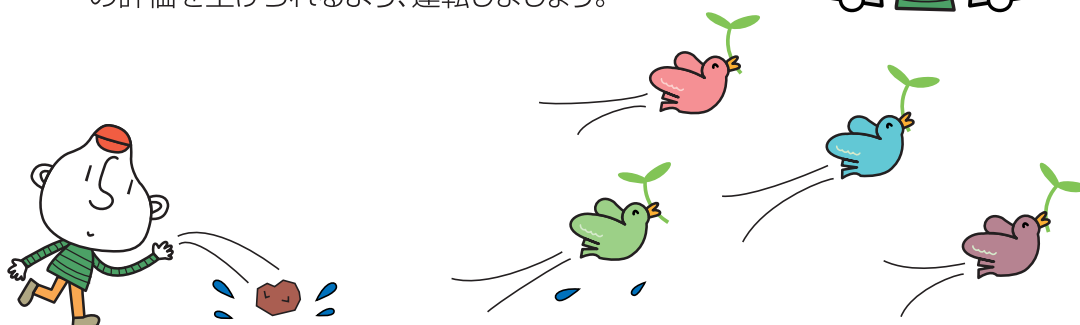
次の運行時には、デジタコの音声ナビを入れて、
できるだけ音声がしないように運転してみましょう。



その7.

「運転評価を比較」して、効果を確認しましょう。

事業所に帰ってきたら、「運転評価表」を出力してもらい、前回と今回の運転評価を比較して、効果を確認しましょう。次回の運行では、よりエコドライブの評価を上げられるよう、運転しましょう。



エコドライブは、「一石四鳥」の効果があります。

1. 燃費が向上するので、燃料費が節約できます
2. 環境がよくなります
3. 安全運転にもつながります
4. 地球のこと、家族のことをよく考える、
「プロドライバー」として、子どもたちにも誇れます